

資料3-18 三重県における赤潮発生状況（令和4年1月～令和4年12月）

整理番号	発生時期(月日)	発生海域	赤潮構成種名	発生状況および発達状況	最大面積(km ²)	発生水深(m)	最高細胞数(細胞/ml)	漁業被害	情報源
1	4.28-5.2	熊野灘北部(尾鷲湾)	<i>Heterosigma akashiwo</i>	4.28に尾鷲湾・引本浦で <i>H. akashiwo</i> 赤潮が発生。最高細胞数は、15,050細胞/mL(4.28引本浦、0m)で、5.2に終息。	不明	0m	15,050	無	漁業者、三重県水産研究所
2	5.30-6.1	熊野灘北部(尾鷲湾)	<i>Heterosigma akashiwo</i> <i>Prorocentrum triestinum</i>	5.30に尾鷲湾で <i>H. akashiwo</i> および <i>P. triestinum</i> の混合赤潮が発生。最高細胞数は、 <i>H. akashiwo</i> 14,650細胞/mL、 <i>P. triestinum</i> 15,500細胞/mL(ともに、5.30尾鷲港内、0m)で、6.1に終息。	不明	0m	<i>H.a.</i> 14,650 <i>P.t.</i> 15,500	無	漁業者、三重県水産研究所
3	6.13-6.20	熊野灘北部(二木島湾)	<i>Heterosigma akashiwo</i>	6.13に二木島湾で <i>H. akashiwo</i> 赤潮が発生。最高細胞数は、25,250細胞/mL(6.13二木島港岸壁、0m)で、6.20に終息。	不明	0m	25,250	無	三重県水産研究所、三重県尾鷲農林水産事務所
4	7.12-7.28	志摩度会(鳥羽湾)	<i>Karenia mikimotoi</i>	7.12に鳥羽湾で <i>K. mikimotoi</i> 赤潮が発生。最高細胞数は、6,590細胞/mL(7.19浦村、2m)で、7.28に終息。	不明	2-5m	6,590	無	漁業者、鳥羽市水産研究所、三重県水産研究所
5	7.14-8.4	志摩度会(鳥羽南部およびの矢湾)	<i>Karenia mikimotoi</i>	7.14に鳥羽南部およびの矢湾で <i>K. mikimotoi</i> 赤潮が発生。最高細胞数は、26,250細胞/mL(7.26三ヶ所、0.5m)で、8.4に終息。	不明	0.5-5.1m	26,250	無	三重県伊勢農林水産事務所、三重県水産研究所
6	7.15-7.29	伊勢湾(伊勢市周辺および明和町以北)	<i>Karenia mikimotoi</i>	7.15に伊勢湾で <i>K. mikimotoi</i> 赤潮が発生。最高細胞数は、6,400細胞/mL(7.22伊勢市周辺(夫婦岩)、0.5m)で、7.29に終息。	不明	0-0.5m	6,400	無	三重県伊勢農林水産事務所、三重県水産研究所
7	7.20-8.15	志摩度会(英虞湾)	<i>Karenia mikimotoi</i>	7.20に英虞湾で <i>K. mikimotoi</i> 赤潮が発生。最高細胞数は、1,670細胞/mL(8.8小別当、2m)で、8.15に終息。	不明	0.5-10m	1,670	無	漁業者、三重県水産研究所
8	7.21-7.29	志摩度会(志摩外海域)	<i>Karenia mikimotoi</i>	7.21に志摩外海域で <i>K. mikimotoi</i> 赤潮が発生。最高細胞数は、10,650細胞/mL(7.21国府、0.5m)で、7.29に終息。	不明	0.5m	10,650	無	志摩市、三重県伊勢農林水産事務所、三重県水産研究所

9	8.17- 8.31	熊野灘北部 (尾鷲湾)	<i>Karenia mikimotoi</i> <i>Heterosigma akashiwo</i>	8.17に尾鷲湾・引本浦で <i>K.mikimotoi</i> 赤潮が発生。最高細胞数は、15,650細胞/mL (8.19 引本浦、0m) で、8.24に終息。 8.29に尾鷲湾・引本浦で <i>H.akashiwo</i> 赤潮が発生。最高細胞数は、21,000細胞/mL (8.29 引本浦、0m) で、8.31に終息。	不明	0-10m	<i>K.m.</i> 15,650 <i>H.a.</i> 21,000	有	漁業者、三重県水産研究所、三重県尾鷲農林水産事務所
10	8.22- 8.26	志摩度会 (阿曾浦)	<i>Karenia mikimotoi</i>	8.22に阿曾浦で <i>K. mikimotoi</i> 赤潮が発生。最高細胞数は、6,410細胞/mL (8.22 この浦、0m) で、8.26に終息。	不明	0-20m	6,410	無	南伊勢町南島種苗センター

【注】

(1)「整理番号」は、発生時期の順に一連番号を記載した。

(2) 2あるいは3海域にまたがって発生した場合は、各海域のそれぞれに発生したものとして扱った。従って、例えば2つの海域にまたがって発生した場合は、1つの発生に対して2つの整理番号を与え、発生件数は2件とカウントした。

(3)「発生時期」は、発生が確認された日から消滅日までを記載することを基本としたが、同一海域で発生、消滅(一時的な細胞数の減少)を繰り返したものについては、最初の発生から最後の発生まで(完全な赤潮の終息まで)を1単位として記載した。